

1 学期終業式 校長講話

私の話は大きく3つあります。

1つ目は、新型コロナウイルス感染拡大防止についてです。

4月20日に埼玉県にまん延防止等重点措置が適用されて以来、1学期のほぼすべてにわたり、そしてこの先夏休みにおいても引き続き、制約の多い毎日を過ごすこととなります。生徒の皆さんにとっては、長期間にわたる我慢の連続で緊張感が薄れがちかと思いますが、あともう少し、頑張りましょう。

【学校における感染拡大防止のために】各自どんな注意をしているか、生徒の皆さんに尋ねました。

- 日々の健康観察の徹底（夏季休業中も継続）
- 発熱者や体調不良者（家族に体調不良者等がいる場合も含む）の登校自粛の徹底
- 不要不急の外出・会食の自粛
- 県境をまたぐ移動の自粛（特に緊急事態宣言区域）
- 登下校時、校外活動時等の直行直帰の徹底（特に下校時の寄り道や食事）
- 部活動時等における休憩や着替えの場面での対策の徹底
- 練習試合等の実施に関する慎重な判断（他校からもらわない・他校へ広げない）黙食
- 熱中症事故防止に配慮した感染防止対策 ソーシャルディスタンス
マスクエチケット、手洗いうがい、手指消毒、換気、密にならない空間づくりなど、人からウイルスをもらわない、そして人にウイルスをうつさない習慣をぜひ続けてください。夏休みも学校生活と同じく、もう一度気を引き締め、緊張感をもって生活してほしいと思います。学校からの通知なども参考にしてください。

2つ目はこの夏休みの過ごし方についてです。まず、皆さんに意識してほしいのは、翔陽高校の生徒の一員として、「学校の中でも外でも誰にでも明るく元気に挨拶をし、困っている人を助けてほしい」ということです。夏休みは外の人に出会う機会が多くあります。感染対策をきちんと行ったうえで、「笑顔で自分から挨拶する」ことで、皆さんの世界を広げていきましょう。

夏休みは、学次ごとに意味のある期間です。1年次は、部活でひと夏乗り越えることができれば、大きく成長できることでしょう。がんばってくださいね。また、学習面で1学期出遅れた人は、ここで取り返しを図りましょう。ここでのがんばりが高校生活の成果を左右します。しっかり勉強しましょう。2年次は、3年次が引退した後、部活の中心となって1年次をリードしてください。学習面でも、進路を見定めて明確にしていく時期です。自分のやりたいことを真剣に考えましょう。学校の先生や家族とも夏休み中なら時間をかけて話しあうこともできるはずですよ。3年次・4年次は、言うまでもなく、卒業と進路実現に向けて集中し、実際に活動する時期です。就職希望の人も進学希望の人も、担任の先生や進路の先生によくご指導いただいて、希望を現実のものにしていきましょう。

希望を現実のものとする、たとえば、今週23日金曜日はいよいよ東京オリンピックの開会式です。3つ目はオリンピック、パラリンピックについてです。明後日21日から開会式に先がけて野球やサッカーの試合が始まり、8月8日まで東京オリンピック大会、その後8月24日～9月5日までの期間に東京パラリンピック大会が催されます。感染拡大防止のために私たちは直接競技場に足を運ぶことはできませんが、皆さんもぜひ、テレビ観戦などを通じて選手の皆さんを応援してください。

一人一人の選手の皆さんがこれまでどんな努力をしてきたか、開催までこんなにも制約が多く完璧な競技環境とは言えない大会で、どんな努力をして成果を出すのか、実況や解説を聞きながら応援しましょう。

選手の皆さんが頑張る姿を目の当たりにすることで、皆さんは勇気をもらえるはずですよ。それは、夢や希望に向かって一歩踏み出そうとする勇気です。いつもお話するように、ワンステップ上を目指してそれぞれが自分なりの取組をしていきましょう。

それでは、健康にはくれぐれも気をつけて、素敵な夏休みを過ごしてください。9月1日の始業式で、全員と元気な笑顔で再会できることを楽しみにしています。